

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（ハ一②）

平成 年 月 日

羽生市長 河田 晃明 様

申請者

住所

氏名

印

私は、業を営んでいるが、下記のとおり、が生じているため、
経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき
認定されるようお願いします。

記

売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

主たる業種の減少率 % (実績)

全体の減少率 % (実績)

A : 最近1か月間の売上高等

主たる業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

B : Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等 主たる業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

(ロ) (イ)の期間を含めた今後3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B+D) - (A+C)}{B+D} \times 100$$

主たる業種の減少率 % (実績見込み)

全体の減少率 % (実績見込み)

C : Aの期間後2か月間の見込み売上高等

主たる業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

D : Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 主たる業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

第 号

平成 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

羽生市長 河田 晃明

申請者名： _____

(表 1 : 事業が属する業種毎の最近 1 年間の売上高)

当社の主たる事業が属する業種は _____ (※ 1)

業種 (※ 2)	最近 1 年間の売上高	構成比
業	円	%
業	円	%
業	円	%
業	円	%
全体の売上高	円	100%

※ 1 : 最近 1 年間の売上高が最大の業種名 (主たる業種) を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※ 2 : 業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

(表 2 : 最近 1 か月の売上高)

主たる業種の 月の売上高【A】	円
全体の 月の売上高【A'】	円

(表 3 : 最近 1 か月の前年同月の売上高)

主たる業種の前年 月の売上高【B】	円
全体の前年 月の売上高【B'】	円

(イ) 最近 1 か月の主たる業種の減少率

$$\frac{【B】 \quad \text{円} - 【A】 \quad \text{円}}{【B】 \quad \text{円}} \times 100 = \quad \text{\%}$$

(イ') 最近 1 か月の全体の減少率

$$\frac{【B'】 \quad \text{円} - 【A'】 \quad \text{円}}{【B'】 \quad \text{円}} \times 100 = \quad \text{\%}$$

(表 4 : 最近 1 か月の後の 2 か月の見込み売上高)

主たる業種の 月の売上高【C】	円
全体の 月の売上高【C'】	円

(表5：最近1か月の後の2か月の前年同期の売上高)

主たる業種の前年 月及び 月の売上高【D】	円
全体の前年 月及び 月の売上高【D'】	円

(口) (イ) の期間を含めた今後3か月間の主たる業種の売上高等の実績見込み

$$\frac{【B+D】 \quad \text{円} - 【A+C】 \quad \text{円}}{【B+D】 \quad \text{円}} \times 100 = \quad \%$$

(口') (イ') の期間を含めた今後3か月間の全体の売上高等の実績見込み

$$\frac{【B' + D'】 \quad \text{円} - 【A' + C'】 \quad \text{円}}{【B' + D'】 \quad \text{円}} \times 100 = \quad \%$$

(注)申請にあたっては、主たる業種に属する事業を営んでいることが疎明できる書類等(例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など)や、上記の売上高が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳など)の提出が必要。